

2020年8月28日18:00-19:30

医療ビッグデータを活用した研究セミナー
【入門編】誰でも使える医療ビッグデータの活用

オープニング

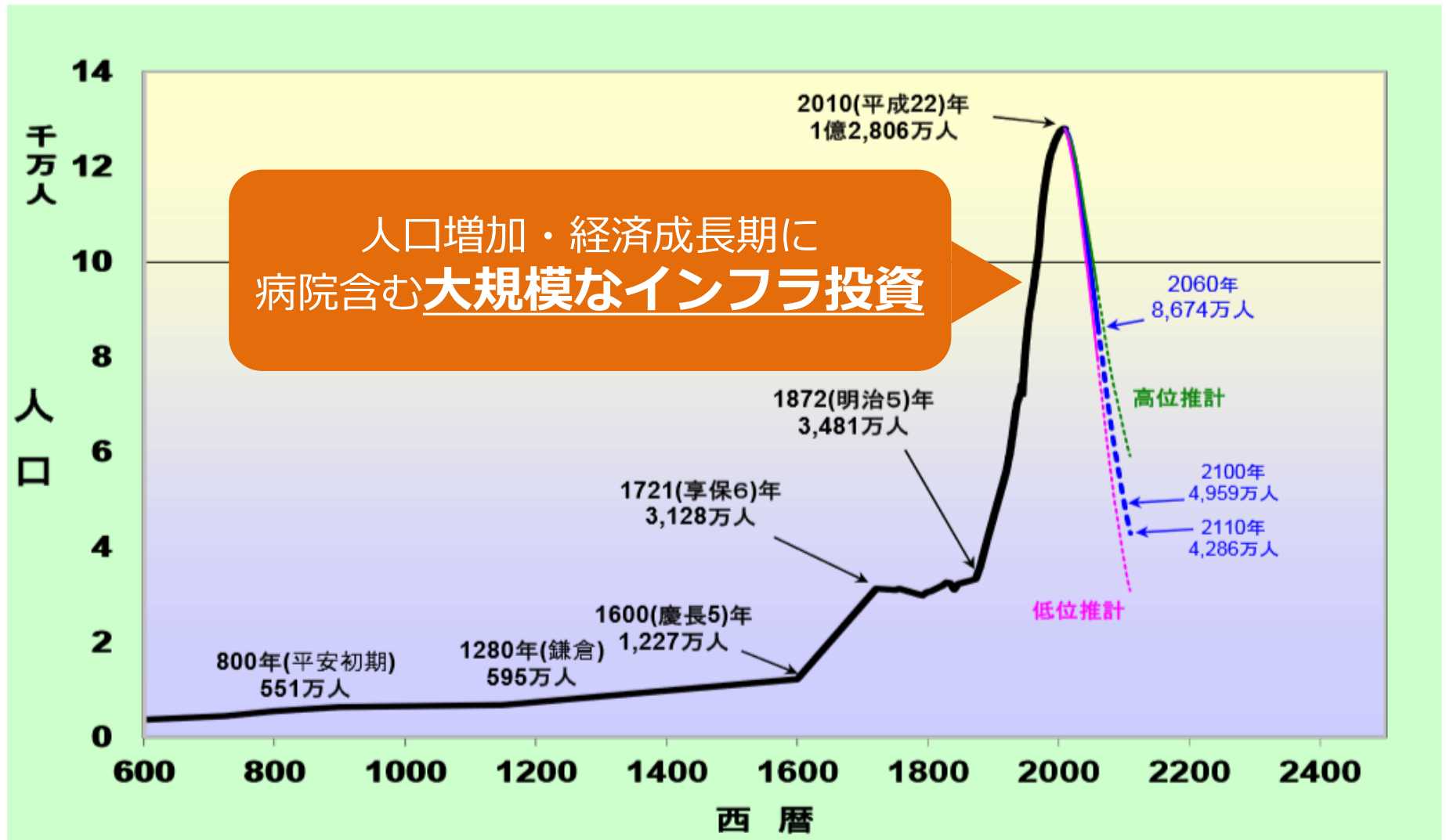
医療データ分析を「武器」とせよ

吉村健佑 MD, MPH, PhD.

kensuke0511@chiba-u.jp

千葉大学病院 次世代医療構想センター センター長・特任教授

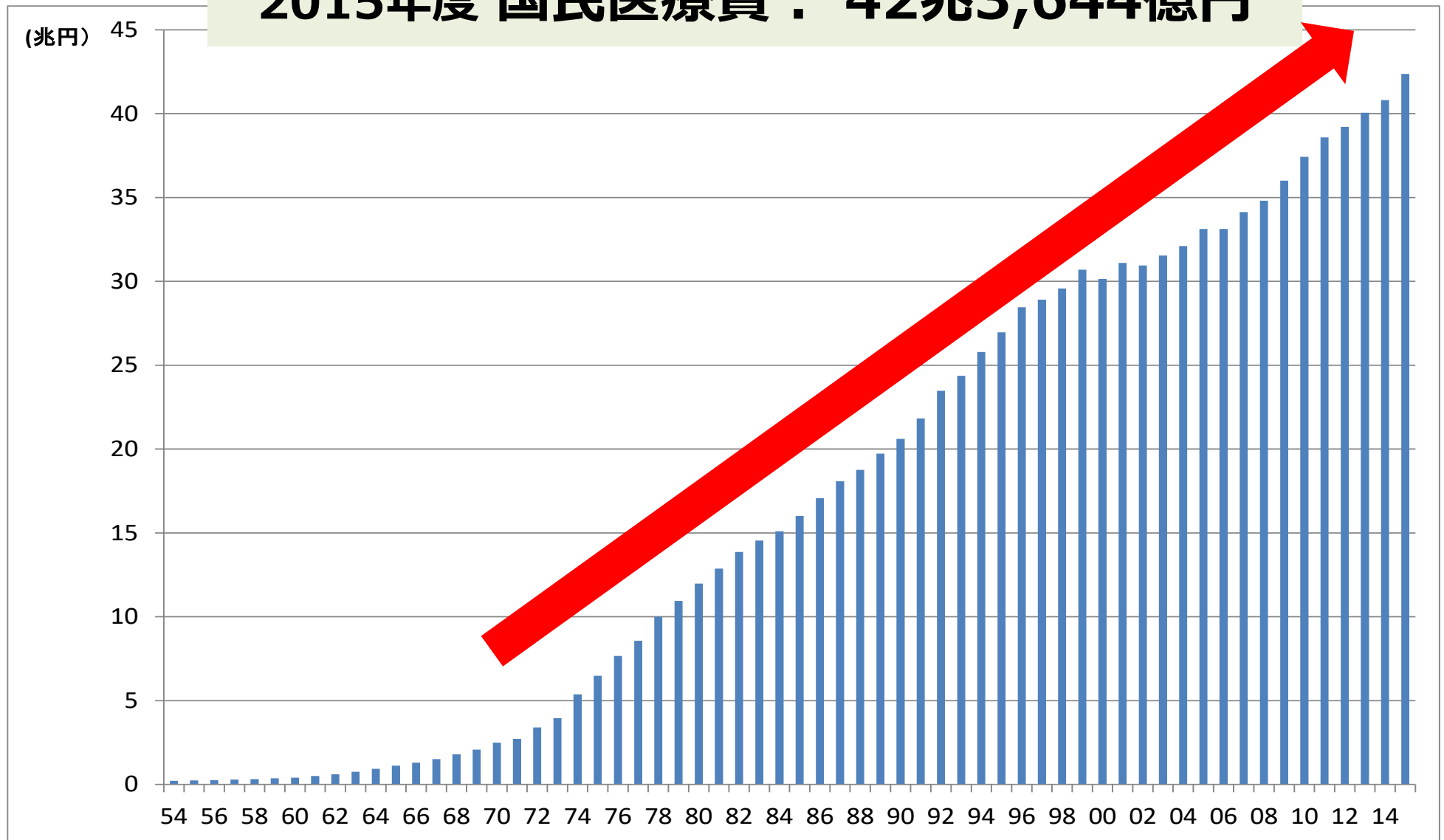
日本の総人口の推移：2010年がピーク



資料: 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」(1846年までは鬼頭宏「人口から読む日本の歴史」、1847～1870年は森田優三「人口増加の分析」、1872～1919年は内閣統計局「明治五年以降我国の人口」、1920～2010年総務省統計局「国勢調査」推計人口) 2011～2110年国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成24年1月推計[死亡中位推計])

国民医療費の年次推移

2015年度 国民医療費：42兆3,644億円



課題① 医療費の適正化 = 「単価」×「数量」

① 診療単価のコントロール → 診療報酬改定

② 提供数量のコントロール

入院診療 → 地域医療構想

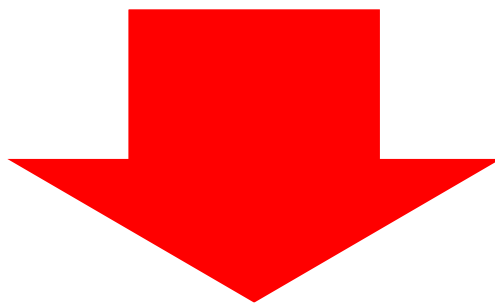
外来診療・特定健診 → 医療費適正化計画

医師・看護師の在り方 → 偏在対策・働き方改革

課題② 適切な医療が提供されているか？

現状変更：解決手段は「2つ」

①データによる見える化



②合意形成